

研究機関：広島大学

研究課題名	間質性肺炎合併肺癌に対する放射線治療の全国実態調査
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究院放射線腫瘍学 教授 永田 靖
研究期間	H28年 12月(倫理委員会承認後)～ H30年 12月
対象者	2014年4月1日～2015年3月31日の1年間に、広島大学病院放射線治療科で胸部放射線治療を受けられた患者さん。
意義・目的	間質性肺炎を合併した肺癌に対する放射線治療の実施基準について全国調査を行い、日本の現状を把握します。また、間質性肺炎を合併した肺癌に対して放射線治療を施行した症例を集積し、急性増悪の頻度や急性増悪のリスク因子を解析します。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は身長、体重、性別、放射線治療を含む治療内容、血液検査データ、画像データなどです。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	日本放射線腫瘍学会が行っている調査において肺がんの放射線治療を行っているすべての施設に参加を依頼する予定です。 神奈川県立がんセンター(責任者名 中山 優子 役割等 研究事務局)へデータを集めて解析を行います。
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5558 広島大学病院放射線治療科 職名 助教 高橋 一平